

ANNULAR ECLIPSE



MYANMAR



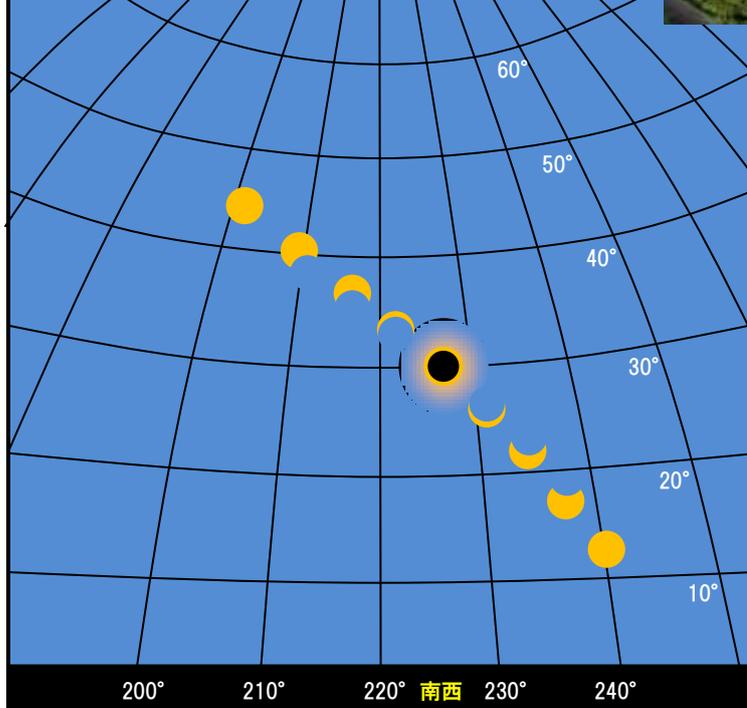
データ: jay anderson

2010年1月15日 アフリカ大陸中央部から中国山東半島にかけ、今世紀最大の金環日食が観測されます。スワンインターナショナルでは、数ある候補地の中から、最も晴天率が高く、乾燥地帯に位置するミャンマー中央部の都市・マンダレイを観測地を選びました。マンダレイは、首都ヤンゴンに次ぐ第二の都市で、イギリスに併合されるまで独立を保った最後の王朝・コンバウン朝の首都として栄えた街。乾燥地帯の中央部に位置し、1月の晴天率はほぼ90%で、今回の金環日食帯の中で最も観測に適した場所といえます。観測場所は、マンダレイ・ヒルとよばれる郊外の丘陵地帯で、ミャンマーにおける仏教の中心都市であるマンダレイらしく、周辺には無数の僧院やパゴダを見ることができ、神秘的な金環日食と仏教建築を同じファインダーにおさめることもできます。また、おしぼりやミネラルウォーター、椅子もご用意しておりますので、安心して快適な観測環境をご提供いたします。



マンダレイ・ヒルからの眺めと観測場所

観測地での食進行状況イメージ



■観測地における日食データ

	時刻		食分	高度 (°)	方位 (°)
	UT※	LST※			
第1接触	06h55m14.9	13h25m14.9	0.000	43.6	202.9
	07h23m16	13h53m16	0.243	40.7	210.8
	07h53m16	14h23m16	0.516	36.7	218.2
第2接触	08h18m16	14h48m16	0.756	33.0	223.6
	08h34m28.1	15h04m28.1	0.914	30.3	226.7
	08h38m15.9	15h08m15.9	0.938	29.7	227.4
第3接触	08h42m03.0	15h12m03.0	0.913	29.0	228.1
	08h58m16	15h28m16	0.747	26.1	230.9
	09h18m16	15h48m16	0.529	22.5	234.0
第4接触	09h43m16	16h13m16	0.245	17.7	237.6
	10h03m49.2	16h33m49.2	0.000	13.6	240.2

※ Astro Arts Inc 社 Eclipse Navigator による算出データ

※ 平均月縁(月を完全な球体と仮定)による計算

※ 月縁の地形や観測機器の設置高度などにより、誤差が生じる場合があります。

※ UT(UNIVERSAL TIME):世界標準時刻 LST(LOCAL STANDARD TIME):ミャンマー現地時刻

関西～昆明～マンダレイ間は、上海をハブに、日本15空港に就航。東南アジアに幅広いネットワークを誇る中国東方航空を利用。関西～昆明間は託送荷物もスルーで運ばれるので安心してご利用いただけます。



マンダレイの魅力ある観光地



■**シュエナンドー僧院**
ミャンマー最大級の数少ない木造僧院で、ふんだんにチーク材が用いられたその建築は、建物自体が芸術品ともいわれる。ミャンマー最後の王・ミンドン王がその最後を遂げた場所としても知られる。外壁や屋根の壮麗な彫刻は必見。



■**ウーベイン橋**
1086本のチーク材の柱によって造られた木造橋。全長1.2kmで、世界一長い木造の橋として有名。特に朝夕はその美しい景色に多くの観光客が集まる。周囲にはたくさんの屋台も集まる。

■旧王宮

ミャンマー最後の王朝であったコンバウン朝の王宮跡。4年の歳月をかけて造営された1辺2kmの周囲は壕に囲まれている。主にチーク材で造営された114の建造物は、1945年のイギリス軍の爆撃によってほとんどが焼失したが、近年再建された。監視塔からは、緑豊かな敷地の他、マンダレイ市街が一望できる。



昆明では世界遺産・石林観光も！

途中で立ち寄る昆明では、世界遺産の石林を観光！昆明の南東80kmに位置するこの絶景スポットは、2億7千万年前の海底が隆起し、長い時間をかけて浸食・風化されたもので、屹立する奇岩はまさに石の林！

